

ヒト由来のプロテインキナーゼCyアイソザイム、再組換え

Cat. No. NATE-0624

Lot. No. (See product label)

はじめに

たホスホリパーゼの作用を通じて、ホスファチジルイノシトール二リン酸(PIP2)およびホスファチジルコリン(PC)からDAGを生成するシグナル伝達[]路によって細胞内で活性化されます。フォルボールエステルもPKCを刺激します。少なくとも11種類のPKCアイソザイムが同定されており、これらは一次構造、組織分布、細胞内局在、細胞外シグナルへの[]答、および基質特異性において異なります。アイソザイムは3つのサブファミリーに分類できます。最初のファミリーのメンバーはCa2+およびホスホリピッドを必要とし、PKC α 、 β I、 β II、および γ が含まれます。第二のファミリーのメンバーはホスホリピッド依存ですがCa2+非依存であり、PKC δ 、 ϵ 、 η 、および θ が含まれます。第三のファミリーのメンバーはDAGまたはフォルボー

ルエステルによって活性化されず、 $PKC\xi$ 、 μ 、および ι が含まれます。

別名 PRKCG; プロテインキナーゼC、ガンマ; プロテインキナーゼCガンマ型; PKC-gamma;

PKCC; PKCG; SCA14; EC 2.7.1.37

製品情報

種 人間

由来 バキュロウイルスに感染した昆虫細胞

形態 緩衝水性グリセロール溶液;20 mM HEPES、pH 7.4の溶液;2 mM EDTA、2 mM EGTA、

5 mM DTT、250 mM NaCl、0.05% Triton X-100、および50%グリセロール。

EC番号 EC 2.7.1.37

分子量 mol wt 77-84 kDa by SDS-PAGE

純度 >95% (SDS-PAGE)

代謝□路 アフリカトリパノソーマ症、特定生物系; アフリカトリパノソーマ症、保存された生物系; ア

ルドステロン調節ナトリウム再吸収、特定生物系; アルドステロン調節ナトリウム再吸収、保存された生物系; アメーバ症、特定生物系; アメーバ症、保存された生物系; アンフェタミン依

存症、特定生物系

機能 ATP結合; 金属イオン結合; ヌクレオチド結合; プロテインキナーゼC活性; プロテインキナー

ゼ活性; プロテインキナーゼ活性; 亜鉛イオン結合

単位定義 1ユニットは、pH 7.4、30°Cで1分間にヒストンH3に1 nmolのリン酸を転送します。

保管・発送情報

保存方法 –70℃